

Town News **04** ひまわりに復興への願いこめて

長洲中卒業生が母校の花壇に被災地からの種をまく



復興への願いを込めて種をまく卒業生たち（写真右が古賀さん）

長洲中学校の卒業生9人は4月28日、東日本大震災の被災地である岩手県陸前高田市からのひまわりの種を母校の花壇にまきました。

種はその中の一人である九州看護福祉大4年生の古賀さん（東荒神）が昨年9月、復興支援のボランティアのため同市を訪れた際に受け取ったもの。津波による塩害で休耕田となった土地に咲くひまわりの種の収穫を手伝った古賀さんは「現地で実際に被害の状況を見て、地元でも自分にできることをしたいと思い同級生に声をかけました。ひまわりが咲いたら多くの人に見てもらい、震災のことを忘れないでほしいですね」と遠く離れた被災地に復興への思いを馳せました。

Town News **05** 安全に心掛けて運転を

長洲有明ライオンズクラブが長洲港で交通安全キャンペーン



交通安全キャンペーンでドライバーにチラシを配る委員の皆さん

長洲有明ライオンズクラブ（宮川勉会長）は4月28日、長洲港の有明フェリー乗り場で、乗船を待つドライバーに安全運転を呼びかけました。

この活動は、春の交通安全週間の一環として毎年行われているものです。今年で14年目を迎えたこの日も同クラブの会員や青少年育成町民会議の委員たちが、乗船を待つ1台1台に直接安全運転を呼びかけ、チラシと飲料水を配布しました。

呼びかけを受けてドライバーからは「安全に気を付けて運転します」「安全への心づかいありがとうございます」などの声が聞かれました。

Town News **06** 交通ルールを守ろうね

各小学校で交通安全教室を開催



手をあげて横断歩道の渡り方を確認する児童たち

横断歩道の渡り方や自転車の乗り方を教える交通安全教室は4月から5月にかけて町内小学校で行われ、清里小学校では5月1日、先生の指導を受けながら交通安全教室が行われました。

これは、自転車に乗るようになった児童たちが普段どのくらい交通安全に気を付けることができているかを確認するために毎年行われているものです。

同日は、児童の保護者も参加。実際に信号機や対象物を置き、自転車を用いて横断歩道の歩き方や危険箇所の渡り方の指導が行われました。

児童たちは「交通ルールを守り左右を見て車に気を付けます」と交通安全を約束しました。

Town News **01** 岡本心海さん（高田）が3位入賞

第4回熊本県小学生学年別柔道大会



3位入賞を果たした岡本さん

公益社団法人熊本県柔道整復師会主催の第4回熊本県小学生学年別柔道大会は4月14日、山鹿市総合体育館で開催され、六栄小学校の岡本心海さん（高田）が5年生女子軽量級で3位に入賞しました。

同級へ出場した29人の中、岡本さんは準決勝で惜しくも敗戦し、決勝進出とはなりませんでしたが、同大会での初入賞を果たしました。

岡本さんは「この大会では初めて入賞できてうれしかったけど、決勝に行くことができてなくて悔しいです。次の大会では気持ちで負けずにもっと練習したいと思います」と次の大会への抱負を話しました。

Town News **02** 糸山博信さんに感謝状

町の「おまわりさん」として防犯・交通安全に尽力



表彰を受けて感謝状を手に持つ糸山さん（中央）

町の「おまわりさん」として地域の防犯交通を見守ってきた糸山博信さんへの感謝状贈呈式は4月25日、町役場で行われ、中逸町長より感謝状が贈呈されました。

糸山さんは長洲交番に1年6カ月、腹赤駐在所に4年6カ月の通算6年間にわたって勤務。地域の防犯や交通安全に尽力してきたことに対して表彰されました。

中逸町長は「危険箇所道路などに対して助言いただき大変感謝いたします」と話し、糸山さんは「住民の協力があってからこそ無事につとめることができました。本当にありがとうございます」と喜びを語りました。

Town News **03** 元町議会議員の野村末雄さん（宮崎）が旭日単光章を受章

町議会議員として町の発展に尽力



叙勲を受章した野村末雄さん・節子さん夫婦と中逸町長（右）

元町議会議員の野村末雄さん（宮崎）の叙勲伝達式は4月26日、町役場で行われ、中逸町長より旭日単光章が伝達されました。

野村さんは昭和48年から平成5年まで町議会議員として5期20年にわたって町政に携わり、町議会文教厚生常任委員会委員長、町議会建設常任委員会委員長を歴任。また、昭和62年には長洲町自治功労者表彰、平成11年には全国町村監査委員協議会表彰も受賞しています。

受章を受けて野村さんは「健康なうちにこのような賞をいただき大変うれしい。これも、妻の支えをはじめ、皆さんに長年心から支援いただいたからこそ。本当に感謝の気持ちでいっぱいです」と話しました。



Town News  
10 22年目も変わらず駅をきれいに  
清里小学校による恒例の駅掃除ボランティア



駅構内を清掃する清里小の児童たち

清里小学校（松永光親校長）による本年度最初の長洲駅掃除ボランティアは5月16日、長洲駅で行われ、清里小6年15人が駅構内を清掃しました。

これは、清里小が駅掃除を通じて町を愛する心や豊かな心を育ててほしいと毎月行っているもので、今年で22年目。この日も児童たちはそれぞれ掃除用具を手にとって、構内にある蜘蛛の巣を取ったり、濡らした新聞紙を使って窓を掃除したりと駅の清掃に汗を流しました。

清掃を終えた子どもたちからは「思ったより疲れないで楽しくできた」「きれいになってよかった」などの声が聞かれました。

Town News  
11 長洲海岸で採れたアサリ貝を贈呈  
長洲の海の恵みを伝えたい



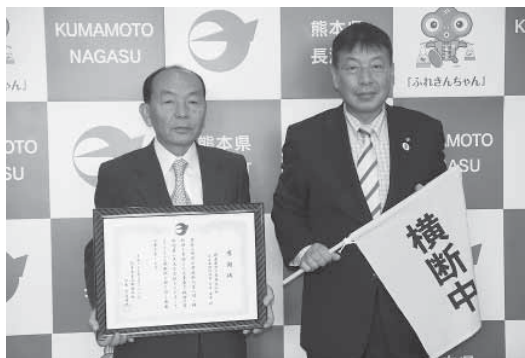
園児にネットに入ったアサリ貝を手渡す上田組合長

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）は5月23日、町内園児に長洲海岸で採れたアサリ貝を贈呈しました。これは、同海岸で採れたアサリ貝を町内の子どもたちに食べてもらい、アサリ貝のおいしさや海の大切さを学んでほしいと贈られたものです。

この日は町内園児たちが役場を訪問。上田組合長からネットに入ったアサリを直接プレゼントされ、子どもたちの喜ぶ様子が見られました。

なお、寄贈されたアサリ貝は翌日の給食に出され、園児たちは、長洲の海の恵みをおいしく味わいました。

Town News  
12 興亜建設工業(株)に感謝状を贈呈  
各小学校新入生に横断旗を贈呈



感謝状を手にする末吉社長（左）と贈呈された横断旗を持つ中逸町長

興亜建設工業株式会社への感謝状贈呈式は5月23日、町役場で行われ、同社を代表して末吉益美社長に中逸町長から感謝状が手渡されました。これは、児童の登下校の安全のために使ってもらいたいという思いから、町内小学校新入生を対象に贈られたものです。末吉社長は「児童の登下校の安全対策として、交通事故を1件でも未然に防ぐために使って欲しい」と期待を話しました。

なお、寄贈された横断旗は各町内小学校に170本配布されています。

Town News  
07 町の歴史にふれ、町産物を味わう  
JR九州ウォーキング参加者を各所でおもてなし



出町観世音菩薩前で参加者をおもてなし



説明があった「五足の靴」の文学碑



参加者に配布したミニマトを準備する区民の皆さん

出町区（鹿本隆彦区長）では5月3日、長洲駅から町内各所を歩く「JR九州ウォーキング」の参加者に町で生産されたミニトマトを配布しました。

出町区役員の皆さんは出町観世音菩薩前でミニトマトをはじめお茶や手作りの飴を参加者に振る舞い、特産物をPRしながら参加者を歓迎。

また、この日は明治時代に5人の詩人たちが九州を巡回したことをつづった「五足の靴」の記念碑（磯町区内）と文学碑（長洲港前）の前でも、町文化協会（塩山アイ子会長）の会員が町の歴史を紹介し、参加者たちをもてなしました。

鹿本区長は「町のミニトマトや歴史を通じて、参加者の皆さんをおもてなしすることができてよかったです」と話しました。

Town News  
08 アサリを通じて有明海の干潟を楽しむ  
長洲海岸で2000人が潮干狩りを体験



長洲海岸で潮干狩りを楽しむ参加者たち

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）による潮干狩りは5月5、6の両日、長洲海岸で開催されました。

これは、同組合が、子どもたちや地域住民の皆さんに有明海の干潟にふれあってもらおうと毎年開放しているものです。3年目を迎えた潮干狩りには親子や家族連れなど、両日合わせて約2000人が参加。思い思いの場所で貝を採ったり、干潟で遊んだりと楽しく過ごす様子が見られました。

福岡から参加した橋本淳一郎さんは「家族で初めて参加しました。近くに海がないのでとても楽しく過ごしています。また来年も来たいですね」と笑顔を見せました。

Town News  
09 色とりどりの花の苗を各小学校へ  
長洲町更生保護女性会が町内小学校に花の苗を寄贈



苗を贈呈する樋口エミ子副会長と受け取る塩山浩人教頭

子どもたちの非行と立ち直りを支援する長洲町更生保護女性会（一木澄子会長）は5月9、10の両日、町内各小学校を訪れ、花の苗を贈呈しました。

これは、同協会の子育て支援地域活動の一環で、子どもたちがきれいな花を育てることを通じて優しい心、思いやりの心を育ててほしいとの思いから毎年実施されているものです。

長洲小学校では樋口エミ子副会長から塩山浩人教頭へマリーゴールドやジンアなど花の苗100本を贈呈。町内小学校への贈呈を終えて一木会長は「花の苗が育てて学校が花できれいになってくれたらうれしいですね」と笑顔で話しました。



Town News

## 「ものづくり」で豊かな心を育もう

13 平成 25 年度「ものづくり塾」開講



親子でヒノキのランプシェード作りに挑戦

本年度 1 回目の「ものづくり塾」(町・熊本ものづくり塾主催)は 5 月 26 日、金魚の館で開かれ、熊本県産の木材を利用した「ものづくり」を体験しました。同日は、町内外の親子や高齢者など約 40 人が参加。ヒノキを使ったランプシェード作りを、親子で協力しながら、それぞれの個性光るランプシェードを完成させました。

県産材の活用推進や環境保全に取り組む同塾では、「ものづくり」を通じた、親子や世代間の交流を図りながら、子どもたちの豊かな心を育むことを目的に毎月開催しています。次回の開催は 6 月 23 日(毎週第 4 日曜日開催)、金魚の館で開催します。お申し込みはまちづくり課(78-3219)まで。

## 地域だより

### 清源寺区

#### グラウンドゴルフ大会



グラウンドゴルフでさわやかな汗を流す区民たち

清源区(田上秀美区長)では 5 月 6 日、腹赤小学校でグラウンドゴルフ大会が開催されました。この日は天気にも恵まれ、快晴の下集まった参加者は約 200 人。30 チームに分かれ、それぞれグラウンドゴルフを通じて親睦を深めました。大会の中では抽選会も開催され、会場は大いに盛り上がりました。

田上区長は「皆さんが協力的でスムーズに行うことができました。グラウンドゴルフを通じてこれからも親睦を深めていきたいですね」と話しました。

### 鷺巣区

#### 茶道教室



講師の谷さん(写真左)の説明を熱心に聞く参加者

鷺巣では 5 月 15 日、鷺巣公民館(城戸邦晴区長)で茶道教室が行われました。

この講座は、区民を対象にお茶、カラオケやものづくりなどを通じて、生きがいや生涯学習を推進していこうと町内の公民館を活用して本年度から始まったものです。

この日は、谷久子さん(鷺巣)を講師に迎え、初心者向けの「お茶講座」を開催し、実際にお茶を立てる体験をしました。城戸区長は「初めて講座に参加し、新鮮な気持ちで気楽に足が運べて楽しいひとときでした」と話しました。

自治公民館講座の開催については、生涯学習課まで。ぜひご相談ください。